

平成24年度 山脇学園中学校（国語）

解答・解説

解答

一

- 問い合わせ一 a 停留所 b みちぞ「い」 c 借「りた」  
問い合わせ二 まる二日間、窯のそばにつきつきになり火加減を見る」と。

イ

最初：一子相 最後：な次男

3

生まれ育った皿山だけが世界ではないことを知りはじめ、この場所が少しだけ恩苦しく思えてきたから。

4

●皿山に流れている時間を重いと感じる思い。

●生まれ育った皿山を好きだという思い。

- 問い合わせ九 じゅうげもん

- 問い合わせ十 ア、オ

二

- 問い合わせ一 a 遺産 b 価値観 c 複雑  
問い合わせ二 (1)イ (2)エ

狩野永徳の作品

- 問い合わせ三 いがみあう戦国大名たち

- 問い合わせ四 2 調和

- 問い合わせ五 ア

当時の人たちが、どんなコミュニケーションをしようとしていたのか、どんな夢をもっていたのか、どんなことを想像していたのかということや、牛を描くために一生懸命戦苦闘した様子までが伝わってくる点。

6

- 問い合わせ六 エ

- 問い合わせ七 ハ

- 問い合わせ八 伝達

2 1 なんとかして自分の思いを伝えたい

三

- 問い合わせ一 ア

- a 挙「げられる」 b 単純

2 イ

- 問い合わせ二 ガチ

- 3 エ

- 問い合わせ三 オ

- 4 エ

- 5 ア

- 6 セ

- 7 タ

- 8 サ

四

- 問い合わせ一 オ・ソ

- 2 ウ・コ

- 3 エ・セ

- 4 キ・タ

- 5 エ・サ

五

- 問い合わせ一 エ・ケ

- 2 ア・ク

- 3 キ・コ

- 4 イ・オ

- 5 ウ・カ

## 解説

### 問い合わせ

本文の後半に「わたしのなかで（皿山での）時間は、古ぼけた厚い布団のよくなもの」で「重く湿つていて」「身動きがとれなくなっていた」とあり、一方で、本文の最後で「ここが好きやけん。そうわたしは思つた」とあります。

### 問い合わせ

続く部分で、「どんなコミュニケーションをしようとしていたのか、どんな夢をもっていたのか、どんなことを想像していたのか、ということ」や、「(牛を描くのに)一生懸命戦苦闘」した様子が伝わってくると述べられています。

### 問い合わせ